

第1学年3組 総合的な学習の時間（学校図書館教育）学習指導案

平成27年6月5日（金）第5校時

場所 西合志中央小学校 図書館

指導者 教諭 木村 好実

学校司書 木村 由理

1 単元名 ユニバーサルデザインを知ろう

2 単元について

第4学年では、主として福祉・保健の分野を中心に「人・環境にやさしいくらしを考
えよう」をテーマとして学習を進めていく。

本単元では「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」について調べることをきっかけ
として、自分たちの地域が誰にとっても安心で住みよいまちになっていくのか調べ、誰
もが安心して過ごせるまちなにするためにはどんなことが必要かを考え、自分たちができ
ることに関して行動できるようにしていきたい。

3 児童の実態

本学年級の児童は28名である。一ヶ月に5冊以上本を読んだ子どもが13人（5月ノ
ンレピ・ノンメデザインアンケートより）、日常的に読書をしている児童は比較的
多く、本に親しんでいる様子である。情報活用能力についての意識調査は次の通りであ
る。

アンケート項目	はい（人）	だいたい	いいえ
図書室の本の並び方を知っていますか。	10	18	0
図書室の本を使って調べたことはありませんか。	2	7	1
本や資料から必要な情報を見つけられますか。	6	20	2
情報を自分の言葉でまとめられますか。	3	22	3

アンケート結果から、図書室を利用してしている児童がほとんどであることが分かる。し
かし、目的の本を捜したり、問題解決に向けて本や資料から必要な情報を取り出した
りした経験はあるが、見つけるまでに時間を要したりそのまま書き写して終わらせること
があり、まだ充分とはいえない。

3 指導にあたって

- 導入時に、バリアフリーやユニバーサルデザインにつながる実物や写真を見せて、
学習意欲を引き出すようにしていきたい。
- 図書室の資料を使って調べる際の参考になるように、学校図書館だけでなく西合志
図書館と連携して、関係のある図書資料を準備していきたい。

- 目的の本を探したり、必要な情報を図書資料から集めたりする際の大切なポイントの税明を学校司書と連携して行いたい。
- 児童の学習意欲・追求意欲を継続していくために、体験活動を取り入れたりゲストティチャーの話を聞いたり、魅力ある学習内容を取り入れていきたい。
- 児童が考えた「もっとやさしい合志市」の発表の場を設定し、家の人や地域の人に発信していきたい。

4 単元の目標

- ・ 体験や人との関わりを通して、ちがいを認め合い、共に助け合っていくことの大切さが分かる。
- ・ みんなが暮らしやすいまちにするための「失や配慮を仲間と協力して調べたり、様々な年齢や立場の人たちの考え方・感じ方を学ぶことを通して、自分ができるようなことを考えて行動する。
- ・ 地域のバリアフリーやユニバーサルデザインに関心を持ち、進んで問題追求をしようとする。
- ・ 自分の課題を解決するために色々な方法で調べ、目的に合った情報を取り出してまとめることができる。

5 単元の指導計画及び評価計画（18時間 本時 1 / 18時間）

過程	学習活動	評価基準	学校司書の参加
5 つかむ	1 「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」を知り、自分が調べたいことを見つめる。 2時間 (本時1 / 2)	・バリアフリーやユニバーサルデザインに関心を持ち、進んで調べたいことを見つけようとする。(観察・付箋紙・流言貯金カード)	◎
	2 自分の課題を調べ、まとめる。 2時間	・調べたことをもとに、気づきや自分の考えを書いている。(ワークシート)	○
	3 調べたことを班で伝え合う。 1時間	・友だちの意見と比べながら聞き、進んで自分の意見を発言している。(観察)	

出 会 う	<p>1 「アイマスク」「身椅子」「インスタントシニア体験」から選び、疑似体験し、ゲストライターチャーターの話を書く。 2時間</p> <p>2 体験したことをまとめ、発表し合う。 2時間</p>	<p>・進んで体験しようとしたり、ゲストライターチャーターの話を書いたりしようとする。(観察)</p> <p>・友だちの意見と比べながら聞き、進んで自分の意見を発言している。(観察)</p>	
追 求 す る	<p>1 地域のバリアフリー・ユニバーサルデザインを調べる。2時間</p> <p>2 もっと仕組みよいまちにするために、自分たちができることを考える。1 1時間</p>	<p>・分かったことや気付いたことをメモしている。(ワークシート)</p> <p>・自分の考えを具体的に書いている。(ワークシート)</p>	
ま と め る	<p>1 だれにとっても仕組みよいまちとはどんなまちなのか、どんなことができるのかを発表するための資料を班ごとに作成する。2時間</p>	<p>・調べたことや、考えたことを自分なりに工夫してまとめようとしている。(観察・作品)</p>	○
ひ ろ び る	<p>1 自分たちの考えを発表する。2時間</p>	<p>・友だちの考えの良さを見つけ書いている。(ワークシート)</p>	
ふ り か え る	<p>1 学習全体を振り返って、学習への取り組みや学んだことについて話し合う。1時間</p>	<p>お互いのちがいを認め合い、共に助け合っていくことの大切さが分かる。</p>	

3 本時の学習

- (1) 目標 「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」を知り、調べてみたいことを図書資料から見つけることができる。

(2) 展開

過程	時間	学習活動と主な発問	予想される子どもの姿	教師の支援と評価 ★評価	備考
つかむ	10	1 「パリアフリーやユニバーサルデザイン」の意味を知る。 ・聞いたことや知っていることを発表しよう。 2 本時のめあてを知る。 調べたいことが書いてある本を見つけてみよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・パリアフリーって聞いたことあるよ。 ・点字のことかな。 ・8年生で巨勢大のことを勉強したよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャープペン、リンスナイプなどを用意しておく。 ・学習への意欲を高める。 ・児童の多様な考えを引き出す。 ・障がいを持った人たちだけでなく、高齢者から幼児まで全ての人にとらって有益であることをおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書き器具 ・写真
川会	10	3 学校図書から、本の並び方や探し方・欲しい資料の効率的な見つけ方の説明を聞く。 ・本の配列(分類) ・本の探し方 ・目次(索引)の使い方 ・ページにある見出しの意味と使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・地図を見ると探しやすいね。 ・本のタイトルを見ればいいんだね。 ・目次(索引)を見たら、書いてあるページが分かるね。 ・ページの見出しを見るのはよく探せるね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図当室の地図を用意しておく。 ・どこにどんな本があるか自分で探せるようにする。 ・知りたいことを調べる方法の手順カードを用意しておく。 ・意欲的に調べられるようにしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書 ・マ ・ラップ ・探し方 ・カード
追求する	20	4 本を選び、調べたいことが書いてあるページに付箋紙を貼る。 とつても(ペンク)まあまあ(黄) 嫌っている(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・どの本にしようかな。 ・何を調べようかな。 ・こっちの本もいいな。 ・調べたいことが見つかったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3色の付箋紙を用意しておく。 ・興味、興味の度合いによって色分けして貼る。 ・何冊調べても良いことを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・付箋 ・紙 ・鉛筆 ・金 ・カ ・ード

● 考 資 料

西台志図書館より借受本

- | 題名 / 人名 / 出版社 | | |
|--------------------------|------------|------------|
| ○ 生きものと働きたい 3 | | 学研 |
| ○ 音を感じたことがありますか？ | | 小学館 |
| ○ 介助犬 | | 鈴木出版 |
| ○ 介助犬ターシャ | 大塚敦子 | 小学館 |
| ○ からだの不自由ってどんなこと？ 2・3 | 伊藤隆二 | 学研 |
| ○ さがしてみよう！ まちのバリアフリー 1～6 | 高橋健平 | 小峰書店 |
| ○ 障害を理解しよう 2 | | 小峰書店 |
| ○ 「障害」について考えよう 1～4 | 増田美加 | ポプラ社 |
| ○ 障害ってどんなこと 1・3・5 | ジヨデイス・コンドン | ゆまに書房 |
| ○ スーパーくるまいます | タナカヒロシ | ベースポルマガジン社 |
| ○ 聴導犬 | 田中ひろし | 鈴木出版 |
| ○ 聴導犬シンシアの誕生物語 | バトリシア・カーチス | 小学館 |
| ○ 福祉介護のキーワード事典 | | PIIP 研究社 |
| ○ ボランティアに役立つはじめでであう点字 | 黒崎貞津子 | 岩崎書店 |
| ○ 未来に広がる「福祉の仕事」 1・4 | | 学研 |
| ○ みんなを幸せにする新しい福祉技術 2・3 | 孫奈美 | 汐文社 |
| ○ みんなで考えよう障害者の気持ち 1～7 | | 学研教育出版 |
| ○ みんなのユニバーサルデザイン 1～6 | | 学研教育出版 |
| ○ 盲導犬 | | 鈴木出版 |
| ○ ユニバーサルデザインとバリアフリーの図鑑 | | ポプラ社 |
| ○ ユニバーサルデザイン第1期 1～3 | | あかね書房 |

ほん しりょう さが かと 本や資料の探し方

① キーワードで探す

- ・ 調べたいことを短い言葉（キーワード）で言う？
- ・ その言葉を手がかりに、図書館のどの辺りにあるか見当をつける。（図書館マップも見よう。）
- ・ 分からないときは 司書の先生に聞く。

② 本の題名を読む

- ・ ならんでいる本の題名を読んで、本を選ぶ。

③ 目次を読む

- ・ 本の目次を読んで、調べたいことが書いてありそうなページを探す。

④ 「索引（さくいん）」を読む

- ・ 本の最後の方にある索引で必要なページを調べる。
- ・ 目次の前に索引を引いてもよい。
- ・ 索引がない本もある。そのときは、⑤に進む。

⑤ 見出しを読む

- ・ 開いたページの見出しを読んで、知りたいことが書いてある文や図を見つける。

⑥ 本を読んでメモする